

国保総合システムのハードウェア等
調達仕様書(別冊)
(外部点検機能)
Windows10
第 1.0 版

令和元年 7 月 31 日

国民健康保険中央会

変更履歴 (調達仕様書 別冊 (外部点検機能))

項番	変更日付	版	頁数	変更箇所	変更内容
1	2019/07/31	初版	—	新規作成	—

目 次

1 はじめに	1
1. 1 本書の位置付け	1
1. 2 基本的な考え方	1
1. 3 機器構成区分	1
1. 4 製品区分	1
1. 5 調達区分	1
2 システム構成について	2
2. 1 外部点検機能構成	2
2. 2 構成する機器・メディア及び、役割	3
(1) 機器・メディアの定義	3
3 ハードウェアについて	4
3. 1 ハードウェア仕様	4
(1) 外部点検クライアント	4
3. 2 ハードウェア台数	4
4 ソフトウェア構成	5
4. 1 ソフトウェア構成表	5
(1) 外部点検クライアント	5

1 はじめに

1. 1 本書の位置付け

本書では、国保総合システムのハードウェア等の構築において、レセプト点検の外部委託を行う保険者及び委託先環境にて必要となる機器等の調達に係る仕様を定める。

レセプト点検の外部委託を行わない保険者及び委託先環境では、調達は不要である。

1. 2 基本的な考え方

- ① レセプト点検の外部委託を行う場合は、レセプト管理システムのクライアントから、レセプト外部点検用のデータを作成し、セキュリティを考慮して外部媒体などに出力する。
- ② 外部媒体などに出力されたデータは、外部委託先の業者へ配送を行い、スタンドアロン環境で稼動する業務プログラムを使用して、レセプト点検用のデータ取り込みを行う。
- ③ 外部委託先のスタンドアロン環境では、業務プログラムを使用してレセプト点検作業を行う。点検完了後は、セキュリティを考慮してレセプト点検用のデータを外部媒体などに出力し、保険者への配送を行う。
- ④ 保険者では、受領したレセプト点検用のデータをレセプト管理システムの業務機能を使用して、システム環境への取り込みを行う。

1. 3 機器構成区分

システム構成については、点検するレセプト件数の規模にかかわらず、スペックは同一とする。規模の大小に対しては、外部委託先で行う作業の担当者数を元に、機器台数を変えることで対応する。

1. 4 製品区分

製品区分は、下記の表 1. 4-1の通りとする。

表 1. 4-1 製品区分

製品区分	詳細
指定	業務アプリケーションと密接に連携していることから、他製品に変更することが不可能であるもの。
任意	調達仕様書に定義された要件の範囲で、自由に調達することが可能であるもの。

1. 5 調達区分

調達区分は、下記の表 1. 4-1の通りとする。

表 1. 4-1 調達区分

調達区分	詳細
国保中央会	国保中央会から配付するため、利用者での調達は不要であるもの。
利用者	利用者が調達する必要があるもの。

2 システム構成について

2. 1 外部点検機能構成

外部点検機能の構成を図 2. 1-1に示す。

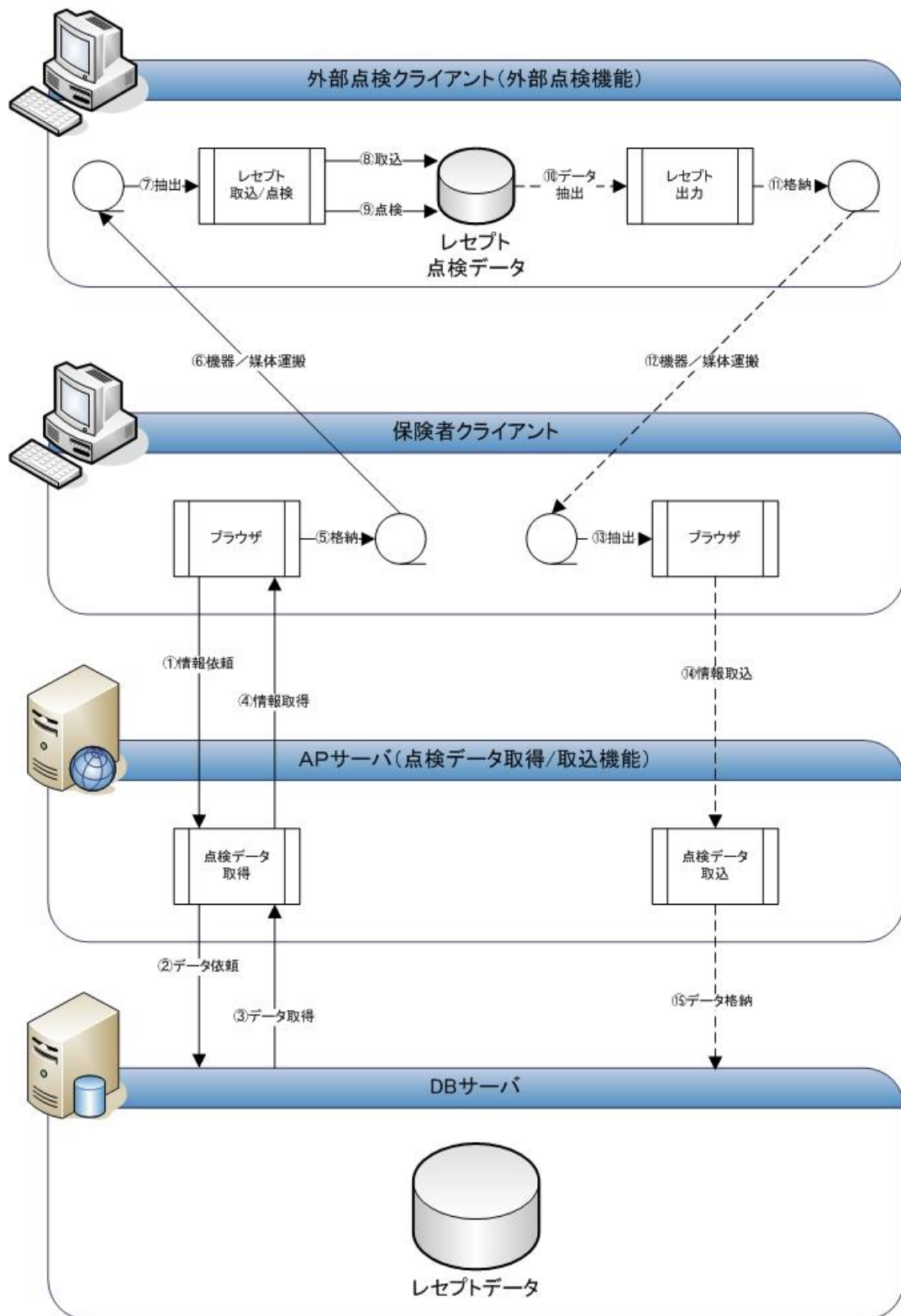


図 2. 1-1 外部点検機能 構成図

2. 2 構成する機器・メディア及び、役割

(1) 機器・メディアの定義

機器の定義を表 2. 2-1に示す。

表 2. 2-1 機器・メディアの定義

機器名称	用途
外部点検クライアント	・外部点検機能を行うクライアント
外付型ハードディスク	・外部点検にて使用されるレセプトデータを格納する機器
DVD メディア	・外部点検にて使用されるレセプトデータを格納するメディア

3 ハードウェアについて

3. 1 ハードウェア仕様

機器のハードウェア仕様を以下に示す。

(1) 外部点検クライアント

外部点検クライアントのハードウェア仕様を表 3. 1-1に示す。

表 3. 1-1 外部点検クライアント

区分	仕様
CPU	<ul style="list-style-type: none"> ・インテル Core 2 Duo プロセッサ E8400 [3.00GHz]相当以上とすること。 ・CPU を 1 機以上搭載すること。
メインメモリ	<ul style="list-style-type: none"> ・8GB 搭載すること。
内蔵ディスク	<ul style="list-style-type: none"> ・200GB 以上搭載すること。
メディア装置	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM を読み取り可能であること。 ・DVD-R、DVD+R、DVD-R DL、DVD+R DL のいずれかによる書き込み、読み取りが可能であること。 ・DVD 書込装置については、内蔵または外付機器とする。
ネットワーク インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・1000 Base-T 対応インターフェースであること。 ・1 ポート以上有すること。
OS	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows 10 Pro (64 ビット版) に対応していること。
ディスクフォーマット	<ul style="list-style-type: none"> ・NTFS
ディスプレイ関連	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスプレイ 19 インチ以上 (1280×1024)、マウス、キーボードを付属すること。
外付型ハードディスク	<ul style="list-style-type: none"> ・機器構成 (内容) が以下の内容を満たしていること。 対応 OS : Windows 10 Pro (64 ビット版) インターフェース : USB 2.0/USB 1.1 コネクタ形状 : USB (B コネクタ) × 1 フォーマット : NTFS ドライブ回転速度 : 指定なし

※外部点検するレセプト情報の授受方法 (「保険者クライアント」 ↔ 「外部点検クライアント」 間での授受) では、外付型ハードディスクまたはメディアによる運用を任意に選択する。

3. 2 ハードウェア台数

機器の台数については、外部点検機能を行う委託先の要件により調達を実施する。

4 ソフトウェア構成

4. 1 ソフトウェア構成表

(1) 外部点検クライアント

外部点検クライアントのソフトウェア構成を表 4. 1-1に示す。

表 4. 1-1 委託端末ソフトウェア構成表

ソフトウェア	導入ソフトウェア	製品区分	調達区分
OS ソフト	・ Windows 10 Pro (64 ビット版)	指定	利用者
DBMS	・ Oracle Database 12c Release1 Personal Edition	指定	利用者
ウィルス対策ソフト	・ ウィルス対策ソフトウェア	任意	利用者
CD/DVD ライティングソフト	・ メディアライティングソフト	任意	利用者
システムバックアップソフト	・ クライアント環境バックアップソフト	任意	利用者
.NET	・ Microsoft.Net Framework 4.6.*~4.8.*	指定	利用者
Adobe Reader	・ Adobe Acrobat Reader DC 2018	指定	国保中央会

※外部点検するレセプト情報の授受方法（「保険者クライアント」 ↔ 「外部点検クライアント」 間での授受）において、メディアによる運用を選択した際には、「CD/DVD ライティングソフト」が必要となります。

※導入するソフトウェアの「.NET」については、「Microsoft.Net Framework 4.6.*~4.8.*」以外のバージョンの場合は、ダウングレードを行う必要があります。